

## 平成24年度・第6回「議会フォーラム」を終えて

11月26日、市内4地区で開催された「議会フォーラム」における市民意見（地域の問題・課題と議員定数・議員報酬）と参加者を対象としたアンケート調査結果の一部を報告します。

なお、報告書の全体については、今後議会図書室と市議会ホームページで公開します。

### 地域の問題・課題など

- ①登別温泉地区は、がけ崩れの心配がある地区であり、水源地や浄水場もあることから、災害全般に対する青写真が必要である
- ②町内会活動では、アパートなどに住む方々のきずなが少ない

#### 登別温泉・カルルス地区

- ①観光客への防災対策（登別温泉方面のがけ崩れ対策や食糧の備蓄など）
- ②観光地としての美化活動（雑草対策、液体除草剤の活用など）
- ③草刈りボランティアに対する許可の確認窓口などを明確にしてほしい

#### 登別地区

- ①らいば公園が暗く駐車禁止で客も閑散としており何とかならないか
- ②アーニスの立体駐車場は高齢者には利用しづらいため、らいば公園の一部を駐車場にすべき
- ③町内会の重点活動と議会活動がズレており、問題点を理解してない

#### 幌別地区

- ①防犯灯のLED活用は、電気代の面から効果があることから全市的に取り組むべきである
- ②警察の地域パトロール強化が必要
- ③鷲別小学校周辺の交通量が多いので、信号機の増設など対応が必要

#### 鷲別地区

### 議員定数・議員報酬

- ①現状の活動に対する議員自身の考えを示すべきである
- ②現在の議員報酬は、他の収入がなければ、年収としては安い方だと思う。定数についても妥当に思える
- ③地区別に定数を決められないのか

- ①定数は減らすべき（室蘭と比較）減らした分で報酬を上げてよい
- ②議会から定数・報酬について言うべきではなく堂々と活動すべき
- ③政治活動をするためには政務調査費は上げてよい

- ①一定の規模と人数を決めたら、議員定数のルール作りをしておく
- ②人口が増える要素がない中、4名減らして、報酬は減らす必要なし
- ③人数を減らして議会を活性化させ、報酬はむしろ上げてよい

- ①議員定数を削減すると市民の意見が反映されなくなるのではないかと
- ②人口減少傾向では定数削減はやむを得ないが、若手が立候補できる環境を整えるために報酬をアップする必要もあると思う

※議員定数、議員報酬の結果については、今後の「議会費全体の検討」における参考とします。



▲登別温泉・カルルス地区（カント・レラ）



▲登別地区（婦人センター）



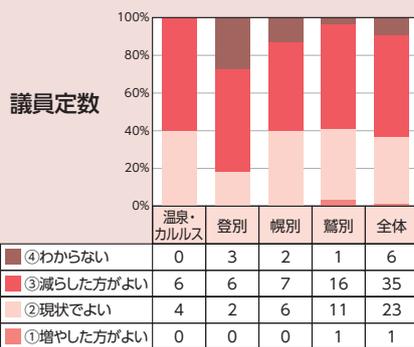
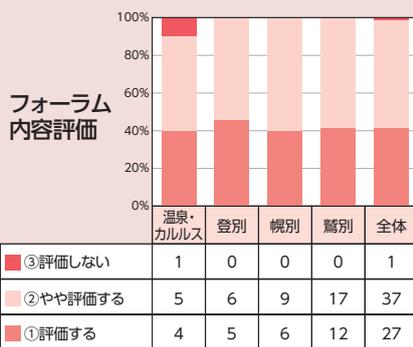
▲幌別地区（しんた21）



▲鷲別地区（鷲別公民館）

### 《アンケート結果》

【フォーラム参加者：72名】



【アンケート回答者：65名】

